



大久保小だより



平成29年4月10日第1号

さいたま市立大久保小学校

さいたま市桜区五関21

048(854)7636

男子153名女子123名計276名

学校教育目標 **力いっぱい かしこく やさしく たくましく**
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

～ 平成29年度のスタート 春風のようにさわやかに ～
進級や入学の4月 新たな気持ちで出発しましょう！

校長 相川 光彦

大久保小学校の開校86周年の平成29年度。年度末の人事異動により教職員6名が、大久保小学校を去り、新しいスタッフ5名を迎え教職員一同心も新たに「ほめて伸ばす教育」を旗印に船出しました。

学校教育目標 「力いっぱい かしこく やさしく たくましく」
目指す児童像 (知) “進んで学ぶ子”
(徳) “思いやりのある子” “人と豊かにかかわる子”
(体) “心身ともにたくましい子”
本年度の合言葉 『やれば、できる』『ほめて伸ばす教育の推進』

上杉鷹山公の「**為せばなる 為さねばならぬ 何事も 成らぬは人の為さぬなりけり**」という言葉があります。ちょっと難しい問題や新しいことにチャレンジすることを初めから諦めたり、すぐに投げ出したりしてしまうことが、多くあります。人は、潜在する能力のほんの少ししか使っていないと言われていています。「子どもの頃、もっと勉強しておけばよかった」と考えている大人も多くいます。やる気になれば、いいことなのです。しかし、それがとても難しいことでもあります。

子どもたちに「やればできる」といろいろなことに挑戦させ、励まし、意欲付けすることで、ほめる要素を増やしていくことが、ほめる教育の推進に必要なことだと考えています。「家庭学習の手引き」を参考に1年間「やればできる」と家庭と学校が協力して子どもを叱咤激励することが大切です。今年も、校長室の「よろずなんでも相談室」に気が付いたことは、遠慮なくご意見ください。「どうせ学校に言っても・・・」なんて考えずにまずは、担任に相談してください。

今年、さいたま市教育委員会の理数教育の研究発表会を行います。また、大久保中学校・神田小学校との小中連携にも取組み大久保地区の3校が、子どもたちの健全育成に力を合わせて参ります。

新学期になり、心機一転。心を新たに意欲に燃えて登校してきた子どもたち。一人ひとりの目が希望に輝いています。その輝きを継続できるようにこれからも、「明日も学校に行きたい」と思える大久保小学校にするために私たち教職員も保護者と力を合わせて、子どもたちのよさを引き出し、「ほめて伸ばす教育」を推進して参ります。よろしくお願ひします。本年度も学校便り等に児童の活動の様子の写真を掲載していく予定です。ご理解の上ご了承ください。

大久保学園のルール

- ◎ぶゆで、学習の準備をしっかりとて授業に臨もう！
 - ◎きるよね。素早い行動「チャイム号令」！
 - ◎おきな声であいさつ・発表気持ちいい！
 - ◎ちと目と耳を使って集中だ！
 - ◎くたち・私たち・先生と力を合わせて楽しく学び、笑顔で終わろう、今日の勉強！
- 次の時間の準備を忘れずに！
- 神田・大久保を使った言葉になっています。**